

平成28年度 企画部行財政改革担当部長の目標宣言 達成状況報告

企画部行財政改革担当部長 古宮 雄二

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
1	公共施設使用に係る受益者負担の見直し (経営企画課)	・公共施設の使用料等の見直しに係る基本方針を策定し、統一した基準により受益者負担の適正化を図ります。	・平成28年度中の基本方針の策定による受益者負担額の算定基準等の決定	・公共施設の受益者負担に関する基本方針(案)について、議会や行財政改革推進委員会への説明、パブリックコメントの実施などの手続を進め、平成28年度末に策定するに至りました。 [今後の取組の方向性] ・各施設所管課が基本方針に沿って使用料の設定や改定などについて検討を進め、受益者負担の適正化を図っていきます。	・平成29年3月に基本方針を策定しました。
2	事務事業の見直し (経営企画課)	・第四次行財政改革推進計画に計上した事務事業を中心とした、行政事務事業全般の見直しについて、全庁的な取組を促し、計画の効果見込額の上積みを図ります。	・見直しにより効果額の上積みを図った事務事業の件数  47件	・全庁的にさらなる事務事業の見直しを図った結果、達成目標を上回る件数の事務事業について効果額の上積みを図る見込となりました。 [今後の取組の方向性] ・量的削減を中心とした取組は困難となってきていますが、全ての事務事業を再精査して取組の上積みを図っていきます。	・見直しにより効果額の上積みを図った事務事業の件数 51件
3	次期行財政改革推進計画策定に向けた計画構成等の検討 (経営企画課)	・平成30年度から5年間の取組を示す第五次行財政改革推進計画(次期計画)の策定に向け、計画の目標、構成などについて検討を進め、平成29年度中の策定への道筋をつけます。	・平成29年度の計画策定に向け、スケジュール感を持った準備・検討	・「(仮称)第5次行財政改革推進計画策定の方向性」について検討を進め、行財政改革推進委員会への説明を経て平成28年度末に考え方をまとめるに至りました。 [今後の取組の方向性] 策定の方向性に基づき、平成29年度中の計画策定に向けて作業を進めていきます。	・平成29年3月に策定の方向性をまとめました。
4	公共施設等総合管理計画に基づく詳細な取組等の構築準備 (経営企画課)	・公共施設等総合管理計画の進捗管理をより確かなものとするため、平成30年度から5年程度の詳細な取組や事業工程等を定めるべく必要な準備を進めます。 ・国の地方創生加速化交付金を活用して行政センター地区における公共施設リノベーション事業を実施し、当該地区に係る計画の具現化を図る素材としてその成果を活用します。	・詳細な取組等の検討及び構築に向けた具現化への取組	・公共施設等総合管理計画の実施計画を平成29年度中に定めるべく、その構築準備を進めることとしていましたが、各施設所管課における取組の進捗状況の確認等に止まり、目標どおりの進捗が図られませんでした。 ・行政センター地区における公共施設リノベーション事業については、業務委託により成果を獲得することができました。 [今後の取組の方向性] ・平成30年度を始期とする実施計画の策定に向け、スケジュール感を持った取組を進めていきます。	・達成目標どおりの進捗が図られませんでした。
5	行財政改革に関する情報提供の充実 (経営企画課)	・市ホームページへの行財政改革に関する掲載内容の充実	・市ホームページ掲載情報の質量向上	・市ホームページに掲載した行財政改革の取組について、市民の理解が得られるよう情報の整理充実を進め、カテゴリー別に検索して容易に目的とする情報を取得できるよう、取組を進めました。 [今後の取組の方向性] ・一定程度の成果は得られたと判断していますが、取組にゴールがないため、更なる充実を図るべく取組を継続していきます。	・目標は達成できたと判断しています。

